

「自然の恵み」の伝え方 生物多様性とメディア

日本環境ジャーナリストの会 編著
早稲田環境塾 協力



2016年8月発行

「生物多様性」「生態系サービス」をどう報道すればよいのか？

「生物多様性」「生態系サービス」という、まだ新しく、定義も十分に共有されていない概念を、ジャーナリストはどう報道すればよいのか。

生物多様性の問題は、分野横断的で、利害が複雑に絡みあい、デメリットをもたらすこともある。入り組んだ利害関係のなかでは「客観」報道の立場がどこにも見つけられない場合もある。解説報道、調査報道、そしてアドボカシー（擁護型）報道など、さまざまな報道手法や報道姿勢を検討する必要がある。

環境報道に携わるジャーナリストたちが、自分の経験したケースをもとに、「生物多様性」「生態系サービス」報道を考察。第一章では『〈生物多様性〉入門』の鷺谷いづみ氏が特別寄稿。

- ・第一章 概説——生態系サービスとは何か？
- ・第二章 「ルポ」生態系サービス——上流域から下流域まで
- ・第三章 探求——生物多様性と報道手法
- ・第四章 討論——「自然の恵み」をどう伝えるか？



定価：本体 1500 円+税

清水弘文堂書房 刊

ISBN978-4-87950-623-8 C0000

購入を希望される方は、以下の欄にご記入いただき FAX にて送信いただくか、同内容を E メールにてご連絡ください。お電話によるご予約も承ります。

数	量	冊	
氏	名		
住	所	〒	
電	話	番	号
		FAX	番
E	メール	@	

※電話番号、FAX 番号、E メールアドレスは、いずれか一つのご記入でもかまいません。その場合、確実にご連絡できるものをお選びください。

※書籍代金のほか、別途送料が必要となります。

清水弘文堂書房 FAX 03-6680-8464 TEL 03-3770-1922
E-mail : order @ shimizukobundo.com

ご記入いただいた個人情報は、書籍注文・送金・発送に関する諸連絡、およびお問い合わせに対する回答を行うために使用いたします。当社において厳重に管理し、他の目的には使用いたしません。